

## 平成30年度 第2回 庄内PJ緩和ケアを学ぼう会アンケート 結果

◆日時 平成30年9月11日(火) 18:30~20:15 ◆会場 庄内病院 3階 講堂  
 ◆参加人数100名 ◆アンケート協力者89名 (回答率89%)

### 【内 容】

#### 1. 事例・取り組み紹介

##### ①「ささえるを支える」

指定居宅介護支援事業所「澄花」 管理者兼介護支援専門員 菅原 美穂 氏

##### ②「Tさんにご家族の想いに寄り添って～最期までそのままのあなたでいられますように～」

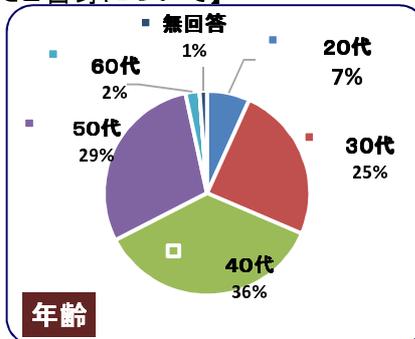
特別養護老人ホーム「おおやま」 介護員 寒河江 実 氏

#### 2. 講義 「利用者の意思決定を支えるために」～利用者の気持ちに配慮したコミュニケーション～ 鶴岡市立庄内病院 緩和ケア認定看護師 阿部 美知子 氏

### 【1. あなたご自身について】

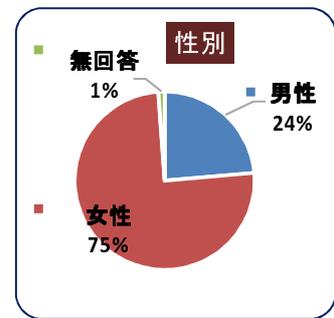
#### 【年齢】

20代	6
30代	22
40代	32
50代	26
60代	2
70代以上	0
無回答	1
	89



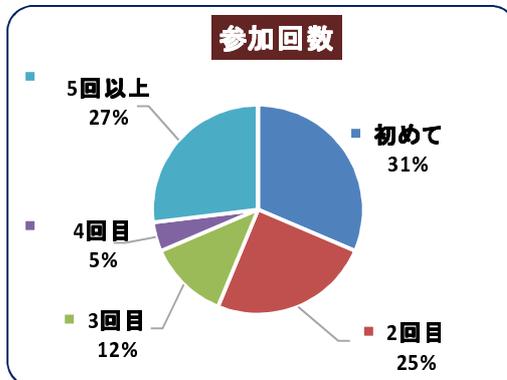
#### 【性別】

男性	21
女性	67
無回答	1
	89



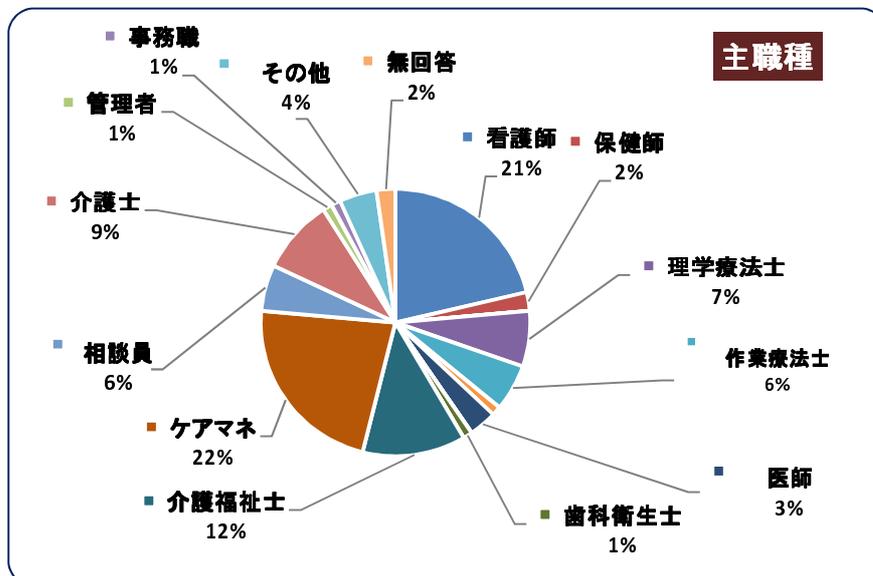
#### 【参加回数】

初めて	28
2回目	22
3回目	11
4回目	4
5回以上	24
無回答	0
	89



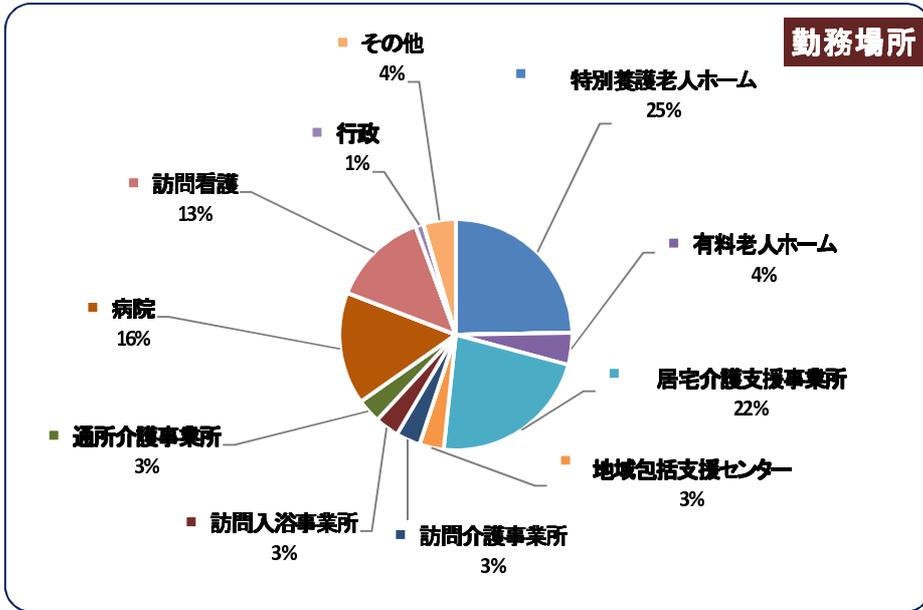
#### 【職種】

看護師	19
保健師	2
薬剤師	0
理学療法士	6
作業療法士	5
言語聴覚士	1
医師	3
歯科医師	0
歯科衛生士	1
栄養士	0
介護福祉士	11
ケアマネ	20
相談員	5
介護士	8
管理者	1
事務職	1
その他	4
無回答	2
	89



**【勤務場所】**

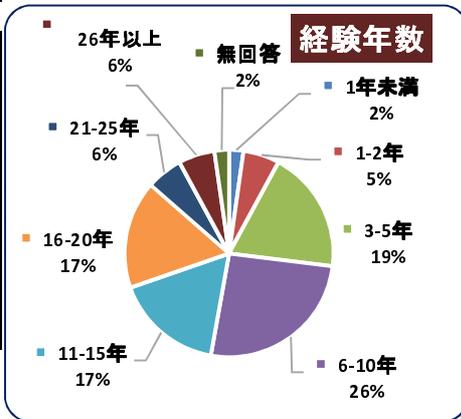
特別養護老人ホーム	22
介護老人保健施設	0
グループホーム	0
有料老人ホーム	4
居宅介護支援事業所	20
地域包括支援センター	3
訪問介護事業所	3
訪問入浴事業所	3
通所介護事業所	3
短期入所事業所	0
小規模多機能	0
病院	14
診療所	0
訪問看護	12
保険調剤薬局	0
行政	1
福祉用品	4
その他	0
無回答	0
	89



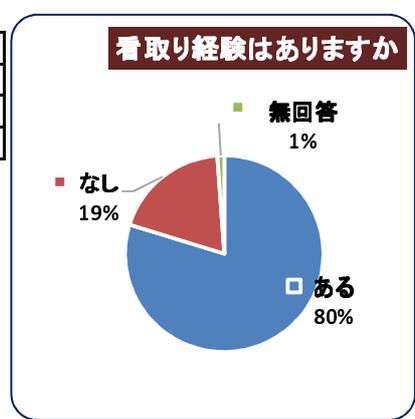
**【職場で看取りに関わった経験は】**

**【経験年数】**

1年未満	2
1-2年	5
3-5年	17
6-10年	23
11-15年	15
16-20年	15
21-25年	5
26年以上	5
無回答	2
	89

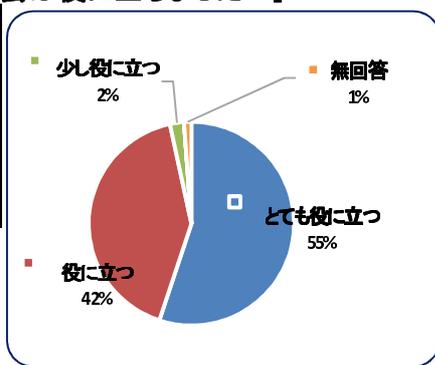


ある	71
ない	17
無回答	1
	89



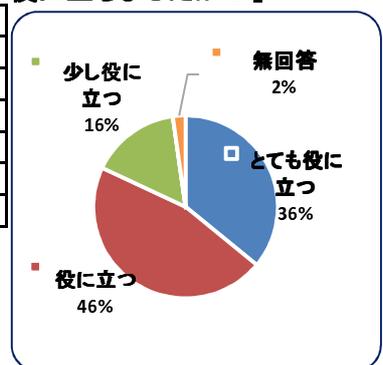
**【2. この研修会は役に立ちました？】**

とても役に立つ	49
役に立つ	37
少し役に立つ	2
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	1
	89



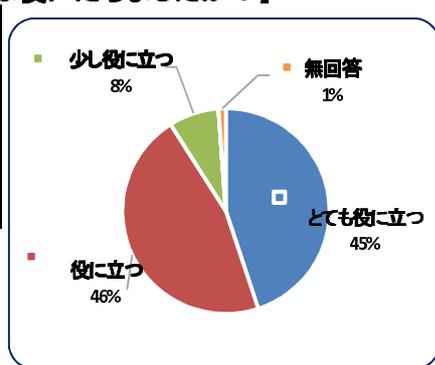
**【3. 事例①は役に立ちましたか？】**

とても役に立つ	32
役に立つ	41
少し役に立つ	14
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	2
	89



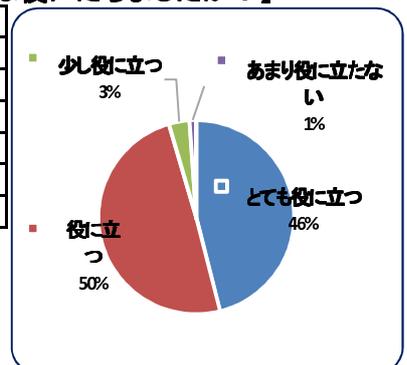
**【4. 事例②は役に立ちましたか？】**

とても役に立つ	40
役に立つ	41
少し役に立つ	7
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	1
	89



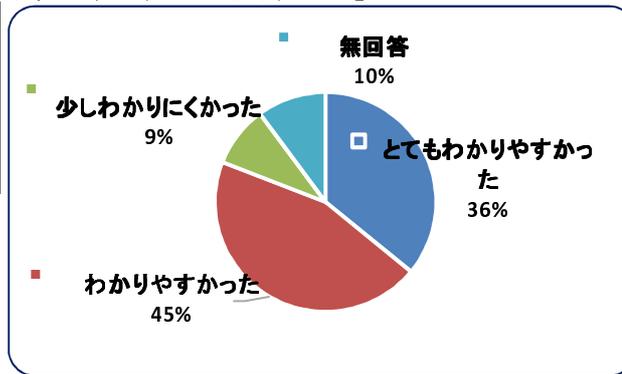
**【5. 講義は役に立ちましたか？】**

とても役に立つ	41
役に立つ	44
少し役に立つ	3
あまり役に立たない	1
役に立たない	0
無回答	0
	89



## 【6. 講義はわかりやすかったですか？】

とてもわかりやすかった	32
わかりやすかった	50
少しわかりにくかった	2
わかりにくかった	0
無回答	5
	89



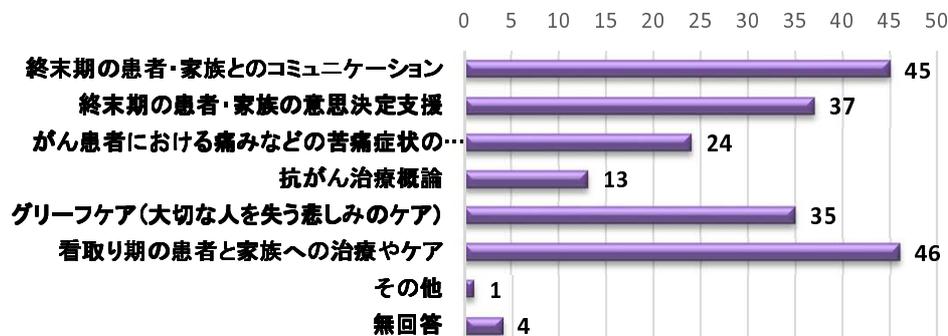
## 【7. 「緩和ケアを学ぼう会」はあなたにとってどのように役立つと思いますか？(複数回答可)】

## 7.「緩和ケアを学ぼう会」はどのように役立つと思いますか



## 【8.「緩和ケアを学ぼう会」について希望する講義内容を選んでください。(複数回答可)】

## 8.緩和ケアについて希望する内容を選んでください。



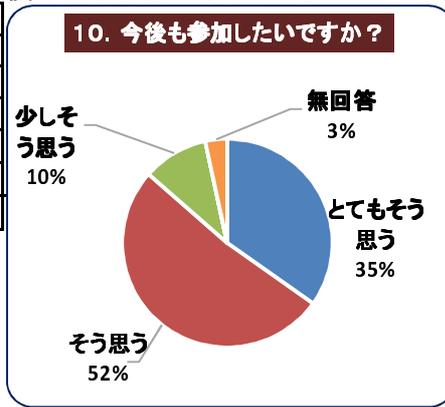
## 【9.「緩和ケアを学ぼう会」の形式について希望する内容を選んでください。(複数回答可)】

## 9.「緩和ケアを学ぼう会」の形式について内容を選んでください。



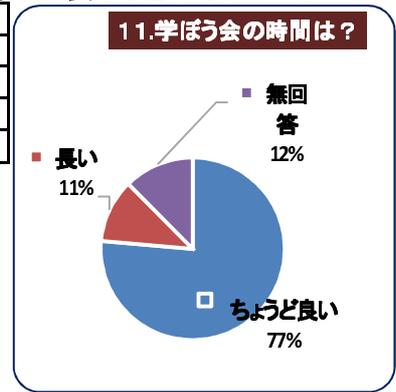
## 【10. この研修会に今後も参加したいですか？】

とてもそう思う	31
そう思う	46
少しそう思う	9
あまりそう思わない	0
そう思わない	0
無回答	3
	89



## 【11. この会の時間の長さはどうですか？】

ちょうど良い	68
長い	10
短い	0
無回答	11
	89



## ❖ご意見・ご感想など自由記述

- ◎ いろいろな施設での取り組みの事例。（看護師 特養）
- ◎ 声が小さく良く聞こえない時があった。（介護士 訪問介護事業所）
- ◎ マイクを持ちながらの為か途中で声が聞きとりにくくなりました。内容が興味あったのもう少しボリュームを大きく聞きたかったですね。（介護士 居宅介護支援事業所）
- ◎ 講義の質問は、看取りの方以外でもその方の思いを知る上で活用出来ると思います。マネジメントや相談を聴く側として勉強になりました。（ケアマネ 地域包括支援センター）
- ◎ 大変勉強になりました。ありがとうございました。（介護士 訪問介護事業所）
- ◎ 勉強になりました、ありがとうございました。（管理者 特養）
- ◎ 和泉先生の最後の言葉に感銘を受けました。一人では無力でも多職種で連携すれば出来ることもある。自分もそうしようと思いました。（ケアマネ 居宅介護支援事業所）
- ◎ 講義参考になりました。高齢者自身の意志は確認できないことが多いのですが家族とコミュニケーションを深めることで導き出せるのかなと感じることができました。（管理者 特養）
- ◎ 声が小さくて聞こえない時があった。（ケアマネ 居宅介護支援事業所）
- ◎ 様々なお話を聴くことができ、勉強になりました。どうもありがとうございました。具体的な声かけの方法を提示していただいたので今後活用していきたいと思います。（理学療法士 訪問看護ステーション）
- ◎ 緩和ケア、看取りに積極的に一生懸命取り組んでいる方達が鶴岡にたくさんいると、毎回の参加で実感励まされます。（理学療法士 病院）
- ◎ 「利用者の意思決定を支えるために」は医療者以外はどのように関わるのか、多職種でどのように関わるのかも伝えていただけるとありがたいです。病院以外での場面がなかなか想像できませんでした。車椅子に乗るということは相手の希望である歩くということは暗に否定するような印象もありました。歩いて外の空気を吸うことと、外の空気を吸うことが質問の設定を狭くした実現可能ニーズであるとは考えにくいのですがいかがでしょうか。相手との関わりの一場面ですのでもなんとも言えないのですが、意思決定する為の材料・情報をどのように伝え共有するのも大切なのではないかと思います。（看護師 訪問看護ステーション）
- ◎ 特養おおよまの事例発表はとてもわかりやすく経緯が発表されていました。介護員のとても丁寧できめ細かい関わりに感動しました。おおよまの他の事例もきいてみたいと思いました。（管理者 訪問看護ステーション）
- ◎ 私はリハ職ですが、コミュニケーションスキルは日々の臨床でも使えると思いました。また明日から患者さんの希望などを聴く事が出来るように頑張りたいと思いました。（作業療法士 病院）
- ◎ 他の施設での看取りケアについて知ることが出来て良かったです。自施設ではしていなかった取り組みや違い等、とても参考になりました。また、在宅での看取り、病院での看取り場所は違えど、患者・家族との関わりの中でその方にとって一番良い方法を探っていくことが大切だなと思いました。（介護福祉士 特養）
- ◎ 他施設の看取り期をどのように支援経過から具体的に知ることが出来、良い経験となりました。意思決定は難しい事だと思いますが、意向を引き出すように相手の事を考えながら受けとめたコミュニケーションが少しでもできればと思いました。（介護福祉士 特養）
- ◎ 同じ特養で勤務する自分にとって特養おおよまのケースはとても感動的でした。短い時間であったにもかかわらずたくさんの内容のつまった支援ができたと感じました。自分ももっと頑張ろう、と思えました。ありがとうございました。（看護師 特養）
- ◎ それぞれの職種、立場での関わり方のお話をきけて大変勉強になりました。医療専門職として提案やアドバイスを求められることが多く、答えています傾聴、思いを聞き出す、受け止めることの大事さを学びました。サービスに反映できるようがんばりたいと思います。ありがとうございました。（理学療法士 訪問看護ステーション）

- ◎ 後ろの席だったためか、菅原さん、阿部さんのマイクの声がききとりづらく(音量が小さい、マイクの位置が悪かったためか…!?) 残念でした。次回はその点を改善してもらえたらいいと思いました。  
(ケアマネ 居宅介護支援事業所)
- ◎ 利用者さんやご家族にとって私は何が出来るだろうか…を考えさせられた研修会でした。相手に寄り添うことが大切なのだとあらためて感じることができました。ありがとうございました。  
(ケアマネ 居宅介護支援事業所)
- ◎ 私が現在勤務してる施設では有り得ないような事例を聴けて、いろいろと考え込んでいます。だからと言って普段手抜きしている訳では決して無いと断言できるのですが、こればかりは仕方が無いのかなとも感じます。気持ちに寄り添う事だけは忘れないで、また明日から勤務して行こうとは思っています。(介護士 通所介護事業所)
- ◎ 緩和ケアについての取り組み、関わり方等とても良く知る事が出来ました。利用者だけでなく、その家族とも関わり、本人の意向を知る、これからどうして行きたいのか確認をとることは、とても大切な事だと思います。若い世代に是非聞かせたい。!! 人と死と向き合う事の大切さを!! 本日はありがとうございました。  
(介護士 通所介護事業所)
- ◎ 看取りについて、他施設ではどのように取り組んでいるのかがわかった。看取りの人への声かけなどが勉強になった。(介護福祉士 特養)
- ◎ 声がききとりづらかったので、マイクの音を上げてほしい。(ケアマネ 特養)
- ◎ 講義の際、声がやや小さく聞きとりにくかったのもう少し大きい声で話して頂きたかったです。  
(ケアマネ 居宅介護支援事業所)
- ◎ いつもありがとうございます。今後も参加して多くの皆さんと一緒に勉強していきたいと思えます。今日は所用があり途中退出してしまい申し訳ございませんでした。今後ともよろしくお願いいたします。  
(作業療法士 訪問看護ステ)
- ◎ エアコンが寒かったです。病棟看護師さんみなさんも「基本コミュニケーションスキル」を学んでいただきたいです。(ケアマネ 居宅介護支援事業所)
- ◎ 貴重な講義ありがとうございました。(看護師 病院)
- ◎ 関わり、コミュニケーション、家族、本人においてマンパワーの足りなさを感じているが、日々寄り添い、ケアを行っていききたいと思います。(看護師 特養)
- ◎ 施設での看取りの話は、多職種がどのような関わりをしているか、何を考えているのか知れて良かったです。  
(理学療法士 病院)



ご協力ありがとうございます。

南庄内緩和ケア推進協議会

緩和ケアを学ぼう会グループ